

平成31年1月17日実施

「国道1号北勢バイパス」及び「国道477号菰野バイパス」の要望活動について

1. 要望内容

＜北勢バイパス＞

○市道日永八郷線～国道477号バイパスの開通見通しの公表

○国道477号バイパス～国道1号（四日市市采女町）の事業促進

○鈴鹿四日市道路（国道1号（采女町）～中勢バイパス（鈴鹿市稻生町））の早期事業化

＜国道477号四日市湯の山道路＞

○菰野バイパスの整備に必要な予算の確保

2. 国土交通省

菊地身智雄技監、池田豊人道路局長

3. 要望参加者

〔北勢バイパス建設促進期成同盟会〕

四日市市長 森 智広（同盟会 会長）

朝日町長 栗田 康昭

川越町長 城田 政幸

鈴鹿市副市長 杉野 浩二

菰野町副町長 諸岡 高幸

〔四日市インターアクセス道路整備促進期成同盟会〕

四日市市長 森 智広（同盟会 副会長）

菰野町副町長 諸岡 高幸

〔四日市商工会議所〕

専務理事 須藤 康夫

4. 要望時の概要

北勢バイパス建設促進期成同盟会と四日市インターアクセス道路整備促進期成同盟会は十七日、国土交通省を訪れ、「国道1号北勢バイパス及び国道477号菰野バイパス」の整備について、合同で要望活動を実施した。

要望には、森智広四日市市長、栗田康昭朝日町長、城田政幸川越町長、杉野浩二鈴鹿市副市長、諸岡高幸菰野町副町長が参加し、国土交通省の池田豊人道路局長、菊地身智雄技監と面会し、要望書を手渡した。

要望書は、北勢バイパスについて、市道日永八郷線～国道477号バイパス間の開通見通しの公表や、鈴鹿四日市道路の早期事業化することなどを要求。菰野バイパスは、湯の山温泉へのアクセス道路として観光シーズンの渋滞緩和に寄与して観光振興を支えるためには、開通した四日市湯の山道路と一体となる菰野バイパスが必要不可欠であるとしている。

北勢バイパスでは、森市長が「北勢バイパスの整備中の区間においては、用地取得が100%となっており、トンネルも57%掘り進んでいる。早期に開通見通しを設定してほしい。

また、市も地元調整に努力するので、中勢バイパスとの間の未着手区間についても早期事業化するよう。」訴えた。

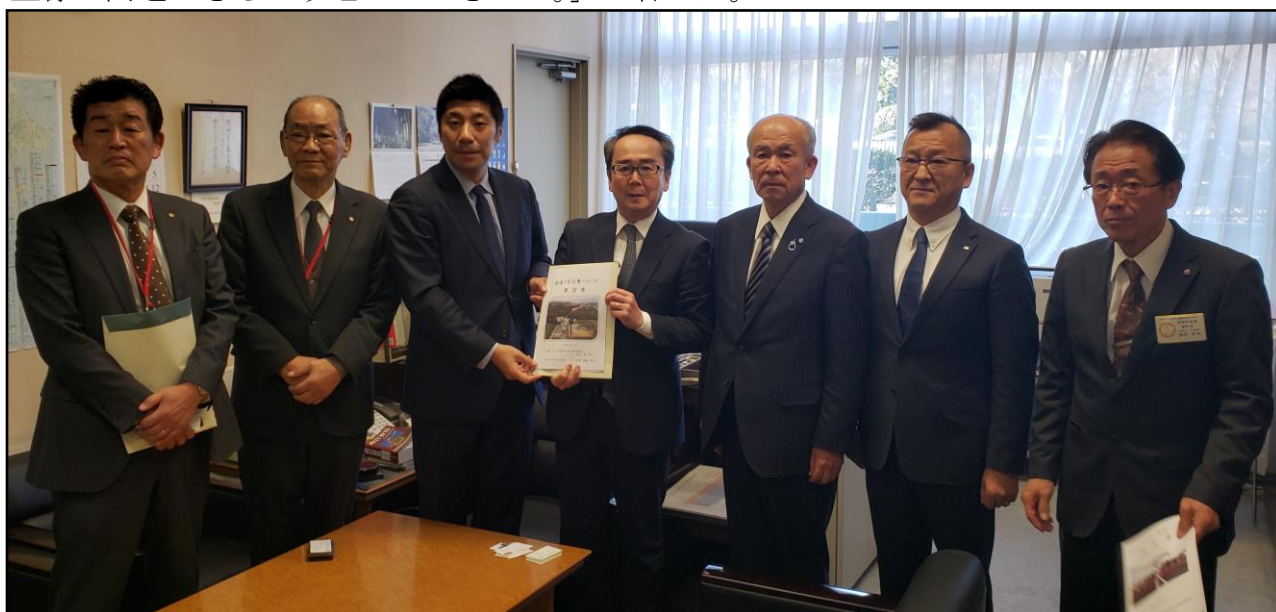
また、須藤専務理事からは、「四日市市のハイテク工業団地の従業員等の通勤車両により、慢性的な渋滞が発生している。渋滞が解消するよう、今後も引き続き、事業を進めて頂きたい。」と訴えた。

さらに、菰野バイパスでは、菰野副町長らが「菰野インターチェンジ周辺に工業用地の造成が予定されている。早期に菰野バイパスの完成をお願いしたい」と話した。

これに対し、池田道路局長は、「開通見通しの設定についても早期にできるように進めたい。

また、北勢バイパスと中勢バイパスが接続されることで効果が出ると認識している。引き続き、国道477号バイパスから中勢バイパスの区間についても、事業を進めていきたい」と答えた。

菊地技監は、「事業の調整に自治体が努力して頂いていることは十分認識している。一日も早く全線が開通できるよう進めていきたい。」と答えた。



左から、須藤四日市商工会議所専務理事、栗田朝日町長、森四日市市長、池田道路局長、城田川越町長、  
杉野鈴鹿市副市長、諸岡菰野町副町長